

広報

しんじょう

8

2012

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.656

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



区長と市長のまちづくり会議

宝暦の飢饉と新庄まつり

まちづくり応援寄附金のお知らせ

新庄で太陽光発電ってどうなの？



■平和都市宣言旗[生命樹]

新庄市平和都市宣言を象徴する旗。青空に力強く伸びる大樹と生きることの尊さを表現。昭和59年5月26日から市庁舎前に掲揚している。

区長と市長のまちづくり会議を開催

七月二十四日から二十七日にかけて、市内五ブロックで「第二十三回区長と市長のまちづくり会議」を開催しました。区長から提案された市政への意見は十七件。会議では、提出された意見を中心に、意見交換を行いました。その一部を紹介します。



◎新庄まつりの集客について

■区長／新庄まつり百万人構想について提案だが、以前関東圏の若者を募集し、準備から本番まで体験参加させるプログラムがあったが、今後同じようなことを企画してはどうか。華やかさの裏にある部分（各町内の山車制作の状況、囃子の練習など）を体験することで感動が増し、人的交流によるPR効果も期待できるのではないか。

●市長／平成六年から五年間、県の観光キャンペーンとして作家・椎名誠さんを講師に「やまがた林間学校」が開催されました。この中で、伝統・文化に触れる体験メニューとして山車制作やまつり囃子体験メニューを提供しました。ご提案のとおり、体験型観光はリピーターの獲得や交流拡大、情報の拡散に有効な手段となっています。現在策定中の「新庄まつり百年の大計」第3期計画では、参加型



▲今年は「新庄まつり塾長」に就任した三浦友加さんが、塾生と一緒に山車制作などに参加しまつりを盛り上げます（7月17日／市役所）

の祭りや保存に向けた取り組みを重点課題として掲げています。

具体的な取り組みとしては、昨年度、吉本興業、あなたの街に住みます芸人の三浦友加さんを、しんじよさ、あべ部長に迎え、山車制作を体験しその様子を情報発信する事業を実施しました。今年度は、その事業を拡大し、一般参加者を巻き込んで展開していこうと山車連盟と協議しています。

◎職員地域担当制について

このほかにも交流人口の拡大に向けて、インバウンド事業（外国人旅行客誘致）や各種情報発信などさまざまな事業に取り組んでいます。新庄まつり百万人構想の実現には、関係団体や市民の皆さまの協力が不可欠です。地域の皆さまのさらなるご協力をお願いします。

■区長／①活動状況報告は提出されているのか。

②河川清掃及び地区内行事などに参加がみられない。（行事予定は回覧などで周知しているはず）

③今春の暴風被害時には、区長と一緒に地区内を状況把握に回ってもよかったのではないかと。

④空き家対策についても地域担当者を活用すべきと思う。

●市長／この制度は、職員が地域に出向き、コミュニケーションを図りながら地域と行政がお互いに



協力して、地域福祉の向上や危機管理などについて考えていく、地域コミュニティの活性化の一手法と考えています。活動に際しては、原則として報告書を提出させていただきます。

ご指摘の地域行事の参加については、河川清掃など大きな事業の場合、所属部署に関わらず出勤している場合もあります。

暴風被害については、地域担当職員を動員した調査は行いませんでしたが、空き家調査については、担当職員がお邪魔して、皆様と連携しながら調査を進めています。

すでに五年を経た地域担当制ですが、今年度、制度の見直しを図ることにしています。今後ともよりよい地域となりますように、職員地域担当制度を活かしながら地域づくりを行いたいと考えています。

◎最上地域と市の将来について

■区長／山形県の総人口が約百十五万人、最上地域の人口八万三千人(全体の七・一%)、新庄市人口約三万八千人(全体の三・三%)。新庄市の人口比で、国や県に要望しても無理であることは明確である。合併し、最上全体として県立新庄病院の問題、雪害問題、企業

誘致その他さまざまな問題の解決を国や県に要望していく必要がある。特に観光情報は、最上地域全体で発信することが必要と考える。

●市長／合併協議が終了しても、人口減少・少子高齢化・財政難等の地域共通の課題は消えるわけではなく、また、新庄市と最上七町村は共存共栄の関係といえますが、各町村が出した自立という結論を尊重しなければなりません。

ゆめりあは新庄駅隣接ということもあり、市として他町村と比較して多くの負担金を出し、新庄まつり山車の常設展示の他、新庄・最上地域の物産・食の提供等を行っています。また、交流人口拡大のため、新庄・最上地域の観光情報を常時提供できる大きなマルチビジョンを設置します。



▲ゆめりあに設置されたマルチビジョン(7月29日)

今年には特に『東北観光博』の開催に併せ、『もがみ観光博』として、最上全体の観光アピールを実施します。最上エリアの温泉、食事、自然、まつり、郷土芸能などの観光資源を活用したイベントを開催しながら、地域一体となり、県内外から訪れる多くの観光客に最上エリアの魅力のアピールしていきます。

◎婚活イベントの開催について

■区長／婚活イベントなどを開催し、まちの活性化につなげてはどうか。

●市長／平成二十二年度より最上広域婚活事業実行委員会を発足し、八市町村共同で婚活事業を行い、二十三年度までの二カ年で五回のイベントを開催しました。その他、婚活イベントに向けた男性スキルアップ講座三回、女性スキルアップ講座一回を実施しています。

今年度については、現在イベントの計画を行っている段階ですが、バスや列車を活用したイベントや、シングルマザーを対象としたイベントを開催する予定です。詳細が決まり次第パンフレットを作成し、全戸回覧、また施設・店舗などへの設置により周知を行います。



宝暦の飢饉と新庄まつり

「小ネタでふるさとめぐり」のコーナーでは、あまり知られていない新庄の魅力や、それにちなむちょっとしたネタを紹介しています。新庄まつりを控えた今月は、特別編として、まつりにちなんだちょっとした大きい小ネタを紹介します。

新庄まつりが始まったのが西暦一七五六年（宝暦六年）だが、年号の覚え方は、稲垣吾郎と覚えるのだそう。モーツァルトが生まれた年の覚え方を応用したものだ。新庄まつりの山車が、海を越えてオーストリアのザルツブルクへ行ったことがあるが、そこで新庄まつりの起源とモーツァルトの生誕の年が同じだということを知ることとなった。

その前年の宝暦五年は、昨年の東日本大震災の規模にも劣らない

悲惨な出来事が東北地方を襲い、多くの人が飢えや疫病で亡くなった。この未曾有の大飢饉は「豊年瑞相記」（市内清水川町福井富教著）に克明に記録されている。その書に、「たくさんの餓死者などを接引寺境内に埋めたが犬やオオカミが掘って食い散らかすので角沢道の柳の木の下に大きな穴を掘って埋めた」という記述がある。その埋めた場所が市指定文化財（史跡）角沢街道の丸仏の所だといわれている。この丸仏は、光



モーツァルト像と新庄まつり山車（平成7年11月10日／オーストリア・ザルツブルク）

明真言碑といわれるもので宝暦飢饉の六一回忌、天明飢饉の三三回忌にあたる一八一六年（文化十三年）に死者の供養のため建てられたものだが、この碑の後ろに「餓死聖霊位」と書かれた小さな碑がある。餓死者が埋



丸仏後ろにある碑。薄れてはいるが、「餓死聖霊位」と読める



丸仏（本宮地区）



本祭りでは天満宮前広場での出発式のあと、まずは神輿渡御行列、その後山車行列が続く(8月25日／最上公園)

められて間もない一七七〇年(明和八年)に松本村の人たちが建てたものだ。あたかも「豊年瑞相記」の記述を証明しているようだ。

この宝暦の飢饉の悲惨さを表す人口推計がある。「新庄領村鑑(吉村本)」という今でいえば「統計で見る新庄市」の領内版といったものだが、飢饉直前の領内人口



戸沢正謹公の墓(新庄藩主戸沢家墓所／太田)

は五万二千百三十五人で、飢饉後に記録された最初の年である宝暦九年は四万五千三百六十六人と六千七百六十九人減少している。時の五代藩主戸沢正誥は、赤子養育米を支給するなどの子育て政策を実施し、以後も藩では人口増加を図る施策を講じたが、村鑑の記録によれば六十年後も元の人口に戻れなかったようだ。

「豊年瑞相記」の中には、大飢饉の翌年九月二十五日に、「五穀成就・領内安全」の願いを込めて新庄城内天満宮の新祭が行われたことも書かれている。今も続けられている新庄まつりの起源と、宝暦の大飢饉の関係が見て取れる記述だ。また、藩主正誥が城内天満宮に納めた祈願札に、宝暦六年九月二十五日に天満宮の新祭を行ったことが書かれていて、新庄まつりの起源の根拠のひとつになっている。なお、祭礼は翌年から七月二十五日に行われ、藩政時代は、藩主の参勤交代が一年おきのため、在国中の隔年に実施され、戦後になって現在の八月二十五日に行われるようになるが、いずれの日も

天満宮の縁日の日である。

また、「豊年瑞相記」にある餓死者を埋めたという接引寺に「まかどの地蔵」と呼ばれるお地蔵様が安置されている。この「まかどの地蔵」という名称は、元は城下入り口の曲がり角にあったことからこの名が付いたと言われている。このお地蔵様の口元をよく見ると何かで汚れている。これは、彼岸の中日に近在の人々が、お地蔵様に、あんなの付いたばた餅を食べさせるといふ風習があり、そのあんなが口元に残っているためだ。この風習は、古くから飢饉により飢えや疫病で苦しんで亡くなった人々を供養するために行われていたのだが、それだけではなく、二百五十年余り前の悲惨な出来事の記憶の風化を防ぐために行われているのかもしれない。



口元が汚れているのが見える



まかどの地蔵(接引寺)

新庄の未来に皆さんのお力添えを

—新庄市まちづくり応援寄附金のお知らせ—

本市のふるさと納税制度である「新庄市まちづくり応援寄附金」制度は今年5年目を迎えました。これまで、多くの善意が寄せられていますが、改めて制度内容や現在の状況をお知らせします。

新庄市まちづくり 応援寄附金とは？

いわゆる「ふるさと納税」をこの名称で制度化しています。「ふるさとを応援したい」という思いを実現するため、税負担を軽減することで寄附しやすくなるようにした制度です。新庄市出身者でなくても、「新庄市を応援したい」と思う人であればだれでも活用できます。制度が始まった平成二十年度以降、多くの方々から応援いただけていますが、今後もご支援いただきますよう、市民の皆さまからも、市外にお住まいの親戚・友人・お知り合いの方などに、ぜひお声がけをお願いいたします。

特産品の送付

市外在住の方から5,000円以上の寄附をしていただいた場合は、ご希望により、本市の特産品「山形牛」、新庄産米、そばセット、旬の農産物セット、新庄銘菓セットなどをお贈りしています。お好みの品を選ぶようにしていますが、米（新庄産）や山形牛が人気で、安全・安心であるうえおいしいと評判です。特産品の送付は、お礼の意味だけでなく、それらのピールにもつながるものと考えています。



これまでいただいた寄附金額

○年度別

年度	寄附金額(円)	寄附件数
平成20年度	859,000	18件
平成21年度	1,808,000	58件
平成22年度	3,331,000	120件
平成23年度	3,050,000	134件
合計	9,048,000	330件

○事業別

事業	寄附金額(円)
産業の振興に関する事業	760,400
医療や福祉の充実に関する事業	817,500
教育、文化、スポーツの振興に関する事業	1,241,400
社会生活基盤の充実に関する事業	1,222,500
環境の保全に関する事業	210,000
地域づくりに関する事業	510,000
事業にこだわらず支援	4,286,200
合計	9,048,000

寄附金の使い道は？

寄附をする際に、使い道として、次の事業から選んで指定することができます。（必ずしも指定しなくても構いません）

- ① 産業の振興に関する事業
- ② 医療や福祉の充実に関する事業
- ③ 教育、文化、スポーツの振興に関する事業
- ④ 社会生活基盤の充実に関する事業
- ⑤ 環境の保全に関する事業
- ⑥ 地域づくりに関する事業

いただいた寄附金は基金に積み立て、必要に応じ、これらの事業に充当されます。

◎総合政策課企画政策室

☎内線234236



新庄市まちづくり応援寄附金の手続方法

●寄附のお申し込み

市ホームページに掲載している申請書にご記入いただき、ファクス、電子メール、郵送などでお送りください。

●ご送金

市から寄附金専用の振込用紙をお送りしますので、ゆうちょ銀行などでご送金ください。

●受領証明書の送付

ご入金を確認させていただいた後に受領証明書をお送りします。受領証明書は、確定申告の際に必要となりますので大切に保管してください。

●確定申告

確定申告の時期に、最寄りの税務署等で確定申告をすると、所得税や住民税の軽減が受けられます。軽減額については様々なケースがありますので、詳しくは、最寄りの税務署か、お住まいの市区町村の税務担当課までお問い合わせください。

●特産品の送付

新庄市まちづくり応援寄附金（ふるさと納税）として5,000円以上の寄附をされた方には、ご希望に応じて地元特産品をお送りします。

新庄で太陽光発電ってどうなの？

最近にわかに脚光を浴びている「太陽光発電」。しかし雪の心配から設置をためらっている人もいるのではないのでしょうか。ご自宅に太陽光パネルを実際に設置していて、本紙「省エネ」記事の監修も行なっている栗田電気管理事務所の栗田晃一さんにお話を伺いました。

新庄でも十分できます「太陽光発電」 栗田電気管理事務所 代表 栗田晃一さん

平成16年に太陽光発電装置を自宅に設置しました。冬の発電効率を良くしたいと考え、メーカーは推奨しませんでした、傾斜角を80度にして、雪の反射による日射量を増やす工夫をしました。夏の発電量は下がりますが、冬は試算どおりの発電を続けています。ただし、発電への影響は、パネルの傾斜角よりも設置する向き(方位)のほうが大きいと言われています。また、冬と夏で傾斜角度を変えて年間発電量を増やしているお宅もあるようです。設置の向きや傾斜角については、その違いによる

年間発電量の変化をシミュレーションできるプログラムを「新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)」が公開しています。(URL <http://www.nedo.go.jp/content/100110091.xls>)

※使用には、エクセルなどのソフトウェアが必要です。



なお、パネル上に樹木や電柱など周囲の障害物の影が映ると、その部分で発電できなくなるので注意が必要なほか、パネルの雪を下ろそうとして落下したという事故も報告されていることから、屋根に設置する場合は、あらかじめ雪下ろし対策を考えておくことも重要です。

太陽光発電では、余剰電力は売るしくみになっていることから、発電量と消費電力量が分かります。我が家では、不要な電力消費がないか、家族皆が気をつけるようになり、その結果、光熱費が低下するといううれしいメリットもありました。

太陽光発電は、東日本大震災を教訓に防災対策としても注目されており、下で紹介しているように、現在、国や県の補助制度もあります。また、再生可能エネルギーの活用にあたっては、地元の気象データや最適な施工情報などが重要となりますが、現在、最上総合支庁が中心となって、その取りまとめを進めています。

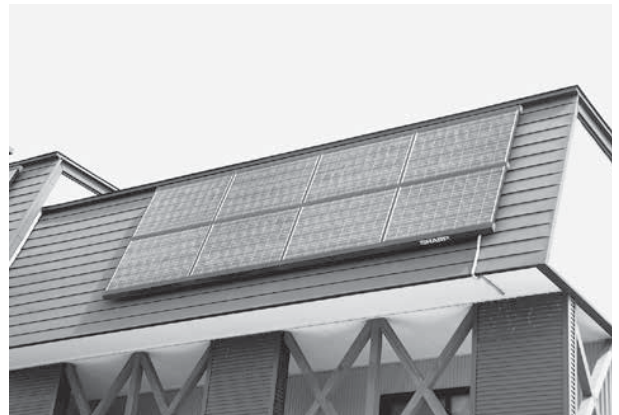
皆さんもぜひこの機会に設置を検討してみたいはいかがでしょうか。

Q 雪が降ると発電しないって聞いたけど？

A 間違いです。降雪時の雲は比較的薄めで、日射量は雨天時より多くなります。また発電時はパネル面の発熱で雪が溶けますので、一定の傾斜があれば着雪の心配も減ります。

Q 新庄は日照時間が少ないから不向きでは？

A 間違いです。「日照時間」は、直接的な日射が一定以上ある時間ですが、実際は、周囲の条件で変化する間接的な日射量も含めて発電に活かされます。このような、総合的な日射量は、この地域でも極端に低くはありません。



▲栗田さん宅の太陽光パネル

山形県再生可能エネルギー設備導入事業費補助制度のお知らせ

県が定める再生可能エネルギー活用設備の導入のための補助金支給制度です。

■**太陽光発電設備** 住宅用で発電出力10kW未満のもので、国の補助制度の実施団体であるJ-PEC（一般社団法人太陽光発電協会太陽光発電普及拡大センター）が実施する、今年度の住宅用太陽光発電システム導入支援補助金の決定を受けること。補助金額は3万円/kW。

※ただし、J-PEC（国）からもさらに3万円/kWの補助あり。

■**木質バイオマス燃焼機器** 住宅や農業施設などに使用するペレットストーブ・チップストーブおよび薪ストーブで、補助率は事業費の1/3（上限10万円）。

※太陽熱利用装置や地中熱利用空調装置、ガスコージェネレーション、風力発電設備への補助もあります。

※補助金の申請期限は平成25年2月28日(木)午後5時まで。ただし、それ以前でも総予算額に達した時点で終了します。

◎制度について、詳しくは、以下のホームページなどでご確認ください。

NPO法人ビルトグリーンジャパン(県事業委託団体)

☎023-673-9501 URL <http://builtgreen-jp.org/>

検診でがんを早期発見!

～年に一度は健康チェックを～

◎健康課健康推進室 ☎内線516

現在、がんは全国的に死亡原因の第1位になっていて、2人に1人ががんになるといわれています。平成22年度の新庄市の死亡者数は、443人で、がんによる死亡者数は128人と約3割を占めています。

がんは検診等により早期発見・早期治療が可能になっていますが、新庄市では、まだまだ受診率が低い状況にあります。がんを早期発見するために定期的に検診を受けましょう。

新庄市のがん検診受診状況(平成23年)

検診内容	受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者数(率)	発見疾病	
				がん	その他
胃がん	3169	276	241 (87.3)	1	胃ポリープ28 胃潰瘍9 経過観察2 その他67
大腸がん	3535	208	173 (83.2)	10	大腸ポリープ60 その他6
肺がん	3042	62	59 (95.2)	0	
乳がん (甲状腺)	2054	126 26	114 (90.5) 25 (96.2)	7 0	乳腺症13 乳腺良性腫瘍3 その他24 良性甲状腺腫7 その他12
子宮がん	1724	24	18 (75.0)	4	異形成6 その他6

平成23年度に市の検診を受診した方の中で、22人の方のがんが発見されました。

健康増進、がんの早期発見・早期治療のためにも健康診断を受けましょう。

今からでも、がん検診の申し込みができます。詳しくは、健康課までお問い合わせください。

「要精密検査」と通知が来たら、 早めに医療機関を受診しましょう。

がん検診のメリットは、自覚症状のない早期のうちにがんを発見し、早期に治療ができることです。がん検診の結果、「要精密検査」の通知が来た場合、精密検査で診断を受けることにより、初めてがん検診のメリットが活かされたと言えます。

平成23年度検診で「要精密検査」に該当し、まだ受診していない方は早めに精密検査を受診してください。

なお、健康課では精密検査をまだ受けられていない方へ、電話で受診の勧奨を行っています。



がん検診無料クーポン券を ご活用ください

市では、一定の年齢の方に、大腸がん・子宮頸がん・乳がん無料クーポン券、肝炎ウイルス検査無料受診券を6月末に送付しています。ぜひ、この機会に無料クーポン券(受診券)を利用し、がんの早期発見・健康増進に努めましょう。

◆無料クーポン券有効期限◆

利用できる期間は、平成25年2月28日までです。

※大腸がん、肝炎ウイルス検査については
8月末までにご予約ください。

◆検診機関◆

市と契約した検診機関・医療機関で受診できます。
詳しくはクーポン券に同封している案内をご覧ください。

いきいき 新庄人

新庄の“そば”
元気に明るく
PRします!!



新庄そばガールズメンバーの農業大学校生
(写真左から) 鎌水 愛理さん・佐藤 歩さん・齋藤 葵さん
やみず あいり あゆみ あおい

11月4日(日)に開催される第3回新庄そばまつり。まつりを盛り上げ、新庄の“そば”をさらに広めようと、このたび、「新庄そばガールズ」が結成されました。11人のメンバーには、お笑い芸人の三浦友加さん、市内農協や市役所の職員に加え、県立農業大学校生の3人もメンバーになっていて、もがみ観光博や市内外のイベントなどでPR活動を行う予定です。

3人は、現在は農大の寮に住んでいますが、出身地はそれぞれ、鎌水さんが山形、佐藤さんが酒田、そして齋藤さんが新庄ということです。7月25日(水)、新庄そばまつり実行委員長である副市長から任命証を手渡された3人に、抱負を伺いました。

♥ 齋藤さん…地元出身ということを活かしながら、新庄のおいしい“そば”をたくさんの人に食べてもらえるよう、明るく元気に頑張ります!

♥ 佐藤さん…“そば”のことはまだよく分かりませんが、これからの活動を通していろいろ覚え、“最上早生”をたくさん広めていきたいです!

♥ 鎌水さん…新庄に来たばかりで知らないことも多いですが、活動を通して新庄の“そば”を知り、まずは県内の人たちにその良さを知ってもらいたいです!

やる気十分の3人ですが、ほかの8人のメンバーも、新庄の“そば”の魅力を広く伝えるよう頑張ってくれることと思います。皆さんよろしくお願いします!



新庄そばガールズ

無理をしない
我慢しない

省エネ



監修/栗田電気管理事務所
代表 栗田晃一 氏

出典/(一財)省エネルギーセンター発行
「家庭の省エネ大事典2011年版」

レッスン5

～冷蔵庫の省エネ講座 その1～

冷蔵庫には詰め込みすぎないで!

■ 冷蔵庫の中を整理しましょう

ずっと前に食べ残した食品が、冷蔵庫の奥で眠っていませんか? 「とりあえず保存」は、結局食べずに捨てられることが多いようです。また、常温で保存できるものを入れていませんか? 缶詰やびん詰、調味料は、未開封なら冷蔵庫に入れないようにしましょう!



☞ 省エネ効果をCHECK!

■ 冷蔵庫に物を詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

□ 年間で電気 43.84kWh の省エネ

約960円の節約

原油換算 11.05 ℓ CO2削減量 15.3 kg

もっと省エネ!

冷蔵庫から物を出すときなどは、手早くしましょう。開けている時間を短くすればもっとお得です!

⇒年間で電気 6.10kWh (約130円) の省エネ

手早く目的の物を出せるようにするためにも、整理が重要ですね。

★目標★光熱費年間2万円削減!

今月の削減金額

¥960

今までの削減金額

¥11,640

山尾順紀

市長
コラム



新庄の花 あじさいまつり

七月二十一日(日)午前九時から、東山アジサイ公園で、あじさいまつりの開会式が行われ、私も参加しました。

新庄囃子の演奏で幕を開け、開会セレモニーのあと、子どもたちのお遊戯発表がありました。子どもたちは暑い中、ビデオやカメラを持った家族の前で一生懸命踊っていました。お子さんに人につき数人の家族が応援に来ていたようで、子どもの引力の強さをあらためて感じました。会場では、お茶会やコンサート、写真撮影会や、踊り、カラオケなど多彩な催しが行われ、子どもから大人まで、多くの方々に楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

最近では遠方からもお客様が訪れているようで、先日湯沢市で、東山のあじさい公園で撮ったという写真を見る機会もありました。あじさいを育てる会のみなさんのたゆまない努力のたまものと感謝申し上げます。



子育ての輪

子どもの入学などに伴い、ライフスタイルが変化すると、仲間とのつながりが途切れがちですが、同じ境遇の仲間は必ずいるものです。今回はそのような状況から生まれたサークルを紹介しますが、当初予想していなかった新たな役割も担っています。



子育てサークル ぴーす

代表 今田由香里さん

「ぴーす」は、もともと育児サークル「ぼつかぼか」(広報しんじょう5月号で紹介)に入っていたメンバーが、子どもの小学校入学により集まる機会が減り、自然とサークルも退会・となっていくのが残念という思いから、一昨年に生まれたサークルです。土曜日や日曜日の活動が中心で、活動の内容は、わらすこ広場での遊び、親同士の情報交換のほか、バーベキューや芋煮会など家族ぐるみの活動も行っています。

軽い気持ちで始まったサークルですが、同じわらすこ広場で活動する「ぼつかぼか」のメンバーから、育児に関する助言を求められるようになり、先輩ママとして、自分が経験したことを伝えられたり、サポートできるのも良いことだな、と感じています。

メンバーには転勤で県内のほかの地域や仙台などに引っ越した人もいます。

会したわけではなく、年に何回かは新庄に来て、わらすこ広場で一緒に遊んだりしています。

な関係を長く続けられ、と思っています。



今後の予定

あそびの広場inわくわく新庄フェスティバル
「みんなで楽しむ3B体操」

9月2日(日) 午前10時～正午
※大型絵本や紙芝居もあります

あそびの広場と子育て相談

- 保健センター／8月28日(火)・9月11日(火) 午前・午後
- わくわく新庄／9月4日(火)・18日(火) 午前
- 萩野地区公民館／9月6日(木) 午前
※午前＝10時～11時30分
午後＝1時30分～3時30分
- わらすこ広場／水曜日と元日を除く毎日
※わらすこ広場は、8月24日(金)～26日(日)の新庄まつり期間中も開館します!

◎詳しくは、新庄市子育て支援センター(わらすこ広場内へ)TEL&FAX22-5115

小ネタで ふるさとめぐり

第5回
七所明神社
しちしょ



県立新庄病院の早期改築要望の署名が五万人以上集まり、県知事に手渡された。この地域にとつて必要不可欠な施設なので実現が待たれる。しかし、医療環境が乏しかった時代は、病気が恐ろしいものだったと想像される。困った時の神頼みは、日常的に行われていたようで、この地域にも病を治す神仏の話が数えきれないほどあることから、そのことがうかがえる。

現在の県立新庄病院の代わりの役割を果たしていた代表的なものに七所明神社がある。その昔、応神天皇の第二皇子大山守命が皇位継承のもつれで東国に逃れた。しかし追う手に捕われ、切られた所が、庄内町余目の千(血)河原、大山守命が遺体を七つに切って祀ってほしいと頼んだのに八つに切ってしまった、余った一つを捨てたのが尾花沢の名木(投げ)沢で、残った七つの遺骸は新庄を中心に七か所に葬られたという伝説がある。

現在、その伝説の通り、市内宮内

今月の本

8月の
おすすめ

『ダース・ヴェイダーと ルーク〈4才〉』

ジェフリー・ブラウン作

スターウォーズのルーカスフィルム公認、大人も子どもも楽しめる育児絵本。やんちゃ盛りの4歳の息子ルークと、振り回されながらも周囲に子煩悩な親馬鹿ぶりを披露するダース・ヴェイダーが微笑ましいです。映画ファンならより楽しめるパロディもありますよ。

今月のテーマ展示

『平和』

昭和59年に制定された「新庄市平和都市宣言」を祈念して、戦争・平和に関する本を展示します。戦争の悲惨さ、平和の尊さをあらためて本を通して考えてみませんか。

●児童図書●

なみだひっこんでろ……………岩瀬 成子
ミュージック・ツリー……………アンドレ・ダーハン
ねこざかなのすいか……………わたなべゆういち
YA!あなたはあなたのままでいい…宇佐美百合子
もののはかりかた大研究……………瀧澤美奈子
ペンギンがっしょうだん……………斉藤 洋
夜明けの落語……………みうらかれん
日本まるごとガイドブック……………池上 彰
ぐるぐるどぼん……………新井 洋行
願いのかなうまがり角……………岡田 淳

●一般図書●

豊子婆のむがす どんべすかんこねえど(DVD)
……………渡部 豊子(新庄市在住)
天皇の学校—昭和の帝王学と高輪御学問所
……………大竹 秀一(新庄市出身)
アル・ケッチャーノの Pasta
……………奥田 政行(山形県出身)
台所防災術 がんばらなくても大丈夫…坂本 廣子
20歳若くなる! Dr.南雲流若返りテクニック…宝島社
御隠居忍法しのぶ恋……………高橋 義夫
いちばんわかる手製本レッスン
……………スタジオタッククリエイティブ
窓の向こうのガーシェリン……………宮下 奈都
両親に贈りたい旅 26選……………A-Works
ダンス・ウィズ・ドラゴン……………村山 由佳
ずっと作りつづけた3時のおやつ…川上 文代
黒猫の接吻あるいは最終講義……………森 晶麿
ママの心がふわりと軽くなる子育てサプリ…佐々木正美
実験的経験……………森 博嗣
写真、撮られ術……………永田 昌徳
あの日、君と Boys……………ナツイチ製作委員会
あの日、君と Girls……………ナツイチ製作委員会
東京スカイツリーに男泣き!……………見ル野栄司
池波正太郎「自前」の思想……………佐高 信
マンガ手塚治虫の昆虫つれづれ草…手塚 治虫

※8月19日(日)まで午前9時開館
■開館時間:午前10時~午後6時
■休館日:毎週月曜日
◎市立図書館 ☎22-2189



蔵書検索



このコーナーでは、NPOなどの市民活動団体に関する話題と、地域住民による地域づくり活動に関する話題をそれぞれ交互に紹介していきます。

☒活動団体編 ☐地域づくり編

「北国から発進の会」

雪国の生活文化と地域づくりに関心を持つ人々が、互いの交流を深めながら研究・提言等の活動を行うことを目的に、平成6年に結成されました。以来、「雪国シンポジウム」を開催したり、地域のネットワークづくり活動などを行っています。

もともと、広報しんじょう7月号で取り上げた、積雪地方農村経済調査所(通称「雪調」)との関わりが深い団体ですが、没後なお人気の衰えないフランス人デザイナー「シャルロット・ペリアン」の企画展が全国各地で開催されたのを機に、関わりの深い本市でも企画展を開催しようと、実行委員会の中核となって準備を進めています。「雪調」とペリアンとの関わりを軸にしつつ、当時の歴史や文化活動などについて、広く市民に再認識していただけるような内容にしたいと企画を詰めているところですが、今回の企画展のみならず、会の活動を通して蓄積してきたノウハウをさまざまに活かしながら、今後も活動していく予定です。



実行委員会の様子

続報 シャルロット・ペリアンと新庄展



ペリアンがデザインした寝椅子も展示されます(県立博物館所蔵)

▼とき
9月16日(日)~12月2日(日)
▼ところ 雪の里情報館
▼内容
ペリアン作品の特徴と現代の家具への変遷をたどる作品展示。初日はオープニングイベント(シンポジウムなど)も予定しています。

◎詳しくは、雪の里情報館へ。☎22-7891

に頭、升形に胴、鳥越に左手、角沢に右手、本合海に男根、鮭川村京塚に左足、戸沢村松坂に右足をそれぞれ祀る七所明神社が七社ある(本合海は、不審火による火災で焼失したが、ご神木が残っている)。神社は、健康を願う人や病気に悩む人々の厚い信仰を受け、特に、七か所すべてを巡れば五体健康になれると崇拝された。

実は、この伝説には、もう一つの話がある。宮内の明神は、元は萩野二枚橋の御所橋という所にあつて、新庄の海藤帯刀という豪族が朝夕そこにお参りに行っていたのだが、あまりにも遠いので自分の居城(海藤橋)近くに移したというものだ。確かに、その伝説を裏付けるかのように、二枚橋から金山に抜ける道の右手に、地元で「明神様」と呼んでいる小さな神社がある。ここは、元宮ともいえる所なので、宮内七所明神に劣らない霊験が宿る所かもしれない。

■新庄市消防団操法審査会(7月7日／新庄駅東口駐車場)



小型ポンプ操法の基本動作を審査する消防団操法審査会が開かれ、各分団から選出された団員が、迅速な動きで日ごろの訓練の成果を披露しました。また、市を代表して最上支部大会に、第13分団第1部第2班(泉田)が出場しました。

■みちのく民話まつり“夏語り”(7月7日／ふるさと歴史センター)



七夕に合わせ、地域に伝わる昔話を楽しむ恒例の「みちのく民話まつり・夏語り」が開催されました。新庄民話の会会員が「昔とんと あったけど」で始まる新庄の昔話を披露し、集まった観客は夏の夜のひととき、語り手たちの話に耳を傾けました。

■「キトキト・マルシェ」オープン!(7月22日／エコロジーガーデン)



エコロジーガーデンを有効活用し、多くの人が集う施設にしたいとアグリウォーカーズが中心となりイベントを実施。農産物やお菓子、雑貨などを揃えた市場「キトキト・マルシェ」が開催されました。次回開催は8月19日。12月まで月1回開催予定です。



■鮮やかにあじさいまつり開催(7月22日／あじさいの杜)

東山公園「あじさいの杜」を会場に、あじさいまつりが行われました。今年は昨年より開催を1週遅らせ、あじさいの見ごろに時期が重なるように設定。34種4万5千株のあじさいが鮮やかに咲く中、写真撮影会や野だて茶会、ミニコンサートなど多彩な催しが行われ、集まった大勢の市民がイベントを楽しみました。



■もがみ観光博が開幕!(7月29日／ゆめりあ)

最上地方の魅力を広めようと、最上8市町村が一体となって食文化やまつりなどの観光資源を売り込むイベント「もがみ観光博」が開幕しました。開幕に合わせてオープニングイベントが開催され、仁田山鹿子踊などの伝統芸能の披露や、最上地域のラーメンを味わえる「らーめん対決“夏の陣”inもがみ2012」などが行われました。観光博は11月18日(日)まで開催されます。

しんじょう
まちがど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS



■新庄小児童が県小中学校囲碁団体戦で優勝(7月23日／市役所)

「新庄最上少年少女囲碁教室」で指導を受けている(写真右から)新庄小学校6年大町柁君、同6年森ひなた君、同3年大町椋君が新庄小学校チームとして、小中学校囲碁団体戦の県大会に出場し見事優勝、全国大会出場を決めました。この日は市役所を訪れ、市長に県大会優勝を報告しました。



■北辰小学校でわくわく科学実験(7月23日)

■長寿100歳のお祝い

伊藤シツエさん(常葉町/明治45年7月1日生まれ)が満100歳を迎え、市からお祝いと賀詞を贈りました。平成9年に制定された長寿祝いを受けた人は、伊藤さんで51人となりました。



■7月14日市民プールオープン!今年は8月19日(日)まで利用できます。



■「ゆめりあビジョン」で地域の観光情報を発信(7月29日／ゆめりあ)

新庄の玄関口「新庄駅」に隣接するゆめりあに、観光客に向け地域の観光・物産・イベント情報を効果的に発信しようと、マルチビジョンが設置されました。マルチビジョンは、46型液晶ディスプレイ9台からなる巨大画面。迫力のある鮮やかな映像で最上の魅力を伝えます。



■読み聞かせサークル「かやのみ会」が市長に表彰報告(7月30日／市役所)

図書館ボランティアサークル「かやのみ会」(須藤敏枝会長)が、読み聞かせなどの公演を通じ図書館事業に功労しているとして、平成24年度北日本図書館連盟功労者表彰を受けました。この日は、メンバーが市役所を訪れ、市長に受賞の報告を行いました。



3



2



1

1 あじさいいいけばな展(7月7日～8日／市民プラザ)

2 青年会議所山形ブロック大会でエネルギーフォーラムなどを開催(7月8日／ゆめりあ)

3 川面を照らす灯籠流し(7月28日／升形川)

8月の

おしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

資源物の分別・処分方法が 変わります

使用済みの塗料系スプレー缶・塗料缶

普通の空き缶とともに回収していましたが、パッカー車での回収時の危険性や処理に洗浄が必要ことから、次の回収業者への持ち込みによる処分となります。

持ち込むときは、事前に連絡し、スプレー缶には必ず穴をあけてください。

●回収業者

奥山商店(鉄砲町) ☎22-0768
(有)白幡解体店(鳥越) ☎23-1597
白幡スクラブ商会(鳥越) ☎23-5635
鈴木商店(一本柳) ☎23-0182
西山商店(金沢新町) ☎22-6530
堀江商店(大手町) ☎23-5321

自己解体するなどしたコンクリート片

ビン・陶磁器類などと一緒に回収していましたが、設備の都合により回収・処分ができなくなりました。処理したい場合は、環境課にお問い合わせ下さい。

◎詳しくは、環境課環境保全室へ。

☎内線432

C型肝炎特別措置法の給付金 請求期限のお知らせ

出産や手術で、特定の血液製剤を投与されたことが原因でC型肝炎ウイルスに感染した方に給付金が支給されますが、これを受ける場合、来年1月15日までに国を相手とした訴訟の提起などを行う必要があります。詳しくは厚生労働省のホームページや相談窓口(平日午前9時30分～午後6時)にお問い合わせ下さい。

◎詳しくは、厚生労働省相談窓口へ。

☎0120-509-002

①とき ②内容 ※会場はいずれもわくわく新庄
展示の部 ①9月1日(土)～2日(日)午前9時～午後9時(2日は午後4時まで) ②絵画や華道押花などの作品展示
演技の部 ①9月1日(土)午後6時～9時 ②歌や詩吟、空手演武、太極拳、ダンスなどの発表
遊びの広場 ①9月2日(日)午

第15回わくわく新庄 フェスティバル開催

◎市社会福祉協議会 ☎22-5797
9月中に市内で開催される「敬老会」に対し費用の一部を助成しています。敬老会の開催を計画され、支援に関する相談がある場合は8月31日(金)までお申し込みください。

地区「敬老会」開催を 支援します

前10時～11時30分 ②3B体操など
※食堂、バザーもあります。
◎わくわく新庄 ☎23-0197

げん気な最上・芸術祭 出演者募集

▼出演者の条件 郡内在住の個人やサークル、グループなど、子どもからお年寄りまで、芸に取り組んでいる人や団体
▼とき 11月24日(土)午前11時～午後4時 ▼ところ ゆめりあ花と緑の交流広場
◎事務局(新庄観光協会) ☎22-2340

防災講演会の開催について

▼とき 9月5日(水)午後5時15分～午後7時15分
▼ところ 最上総合支庁講堂
▼内容 宮城県登米市における自主防災組織の取り組み、山

たんぼぼクラブに、 みんなあつまれ～！

▼対象 2歳から4歳の幼児と保護者 ▼とき 9月1日(土)午前10時10分～11時30分
▼ところ 金沢幼稚園

▼内容 運動会(こころ体操の先生と遊ぼう)
▼参加費 200円
▼申し込み 2日前まで電話で

◎金沢幼稚園たんぼぼクラブ ☎22-6052

子育て支援セミナー 「発達障がい理解のために」

▼とき 9月11日(火)午前10時～正午 ▼ところ 最上総合支庁講堂 ▼内容 講演「日頃の相談

国民健康保険保険証の 更新について

9月1日より国民健康保険の保険証が新しくなります。保険証は8月20日頃に発送の予定です。古い保険証は9月1日以降、確実に処分してください。

※住所地以外に送付を希望する方はお早めにお申し出ください。(長期入院など特別な場合に限り)

◎詳しくは、健康課国保医療室へ。

☎内線511・512・517

第24回新庄納涼将棋大会 のお知らせ

▼とき 8月19日(日)午前10時対局開始
▼ところ こらっせ新庄

▼参加費 一般1,500円、小中高生1,000円(いずれも昼食付) ▼クラス A、B、Cの3クラス(受付時自己申告)
※参加賞もあります。

◎日本将棋連盟新庄支部・福井

☎22-0713

「いなかを元気にー女性 から輝く最上の地域づくり」

みんなが輝く地域づくりについて考える勉強会です。

登録銘菓

新庄が好き! 人が好き!

新庄の花あじさい

(有)新庄の菓匠 たかはし ☎0233(22)4080 FAX0233(22)0075
新庄市住吉町1-14



第2回
「きれいな川で住みよいふるさと運動」
 ○9月9日(日)午前6時～8時(予定)
 ○市内8河川
 ○ごみ拾いや除草などの河川清掃
 ◎都市整備課道路維持管理室 ☎内線532

イタリア料理教室開催
 ○8月19日(日)午後4時～
 ○市民プラザ調理室
 ◎材料費2,500円 ◎講師 笹美知子さん
 ◎申し込み 8月17日(金)まで電話で
 ◎事務局・笹 ☎22-2086

産直まゆの郷「新庄まつりセール」
 ○8月22日(水)～24日(金)
 午前9時～午後6時(24日は午後4時まで)
 ◎産直まゆの郷
 ◎夏野菜、切花、お祭用農産物の販売
 ◎産直まゆの郷 ☎23-5007

催しなど

レディオサイエンス 山形縦断コンサート「色彩」

●とき 9月16日(日)開場午後1時30分
 開演午後2時 ●ところ 市民文化会館
 大ホール ●入場料 全席指定3,500円
 (当日500円増) ●チケット取扱い 市
 民文化会館、市民プラザ、榊田澤、丸井
 八文字屋、こらっせ新庄、ローソンチケット
 (Lコード26815) ※チケット発売中!
 ◎詳しくは、市民文化会館へ。☎22-7029

第3回 キッズ★フェスタ開催

●とき 9月8日(土)午前10時～正午
 ●ところ 市民プラザ ●内容 キッズフ
 リーマーケット(出店者募集中です)、キッズ
 カフェ、DJ&ダンスショーなど ※入場無料
 ◎詳しくは、市民プラザへ。☎22-4200

8月の「kitokitoマルシェ」

旬の農産物やこだわりの雑貨など、手
 作りされた物を通して人と人が触れあう場
 所と時間を提供します。
 ●とき 8月19日(日)午前10時～午後3時
 ●ところ 新庄市エコロジーガーデン
 ●内容 青空手づくり市、釜焼きピザを作
 る、蜜蝋キャンドルワークショップ、1人1
 本の樹木ヨガ、昭和のバイク展示
 ※出店要領など詳しくは、ホームページを
 ご覧ください。
<http://kito-kito.tumblr.com/>
 ◎詳しくは、アグリウォーカーズ・吉野へ。
 ☎090-6143-0177

新庄・もがみ フラワーフェスティバル2012

●とき 9月1日(土)午後3時～5時、9月2日
 (日)午前9時～午後3時 ●ところ ゆめり
 あ花と緑の交流広場 ●内容 花の品評
 会や展示販売、アレンジメント教室など
 ※2日(日)は先着100名に花のプレゼント
 があるほか、午前11時30分からフラワー
 アレンジメントショーも行われます。
 ◎詳しくは、農林課農林振興室へ。☎内線261

県畜産試験場「参観デー」

●とき 9月1日(土)午前9時～午後4時
 ●ところ 畜産試験場(農業大学校隣接)
 ●内容 畜産に関する研究成果の展示、
 にわとりなどの家畜ふれあいコーナーほか
 ◎詳しくは、県畜産試験場へ。☎23-8811

▼とき 9月9日(日)午前10時～
 午後4時30分 ▼ところ 市民
 文化会館大ホール
 ※入場無料。剣と扇の舞です。
会員募集しています
 ▼練習日 毎週水曜日午後7
 時～9時

市芸術祭参加 剣聖流剣詩舞大会開催

◎県青少年・男女共同参画課
 ☎023-6300-2727

放送大学 10月入学生募集

放送大学はBSデジタル放
 送を通して学ぶ通信制大学で
 す。1科目からでも学べ、入学
 試験はありません。心理学や
 福祉、経済、歴史、文学、自然科
 学など幅広い分野があります。
 詳細はお気軽にお問い合わせ

◎東北農政局酒田地域センター
 ☎0234-337247

土地の境界問題に関する 無料相談会のお知らせ

▼とき 8月26日(日)午前10時～
 午後3時 ▼ところ 山形地方
 法務局新庄支局
 ※予約不要です
 ◎山形地方法務局
 ☎023-625-1358

◎新庄警察署 ☎22-0110

子どもたちを有害情報 から守りましょう!

スマートフォンは、無線LAN
 利用によりフィルタリングをす
 り抜けてしまうことがあります。
 す。保護者自らフィルタリング
 設定を行いましう。設定方法
 はお近くの携帯電話販売店に
 ご相談ください。

◎放送大学山形学習センター
 ☎023-646-8836

後納制度(国民年金保険料 の納期限の延長)について

保険料を納め忘れたまま2
 年を過ぎると保険料を納める
 ことができませんが、今年10月
 から3年間に限り、過去10年以
 内の納め忘れた保険料を納め
 ることができる、後納制度が始
 まります。保険料を納めること
 で、将来の年金額を増やしたり
 受給権が得られる場合があります。
 ます。ご自身の年金記録につい
 ては、ねんきんネットでご確認く
 ださい。(http://www.nenkin.
 go.jp/)

なお、後納制度は事前申し
 込みが必要ですが、審査の結果、
 後納制度による納付をご利用
 いただけない場合があります。
 詳しくは国民年金保険料専用
 ダイヤル(☎0570-011
 1050)にお尋ねください。
 ◎新庄年金事務所 ☎22-2050

LPガス・灯油・上下水道工事
 ガス給湯器・ガスストップコンロ・台所・浴室・リフォーム

ー ガスを通して住宅設備のお手伝いをするー

(株) シンプロ

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273

基礎から身につけ
 優雅に楽しく
 踊ってみませんか?

林田ダンススクール

無料体験レッスン
 実施中

個人レッスン

●月曜日午後6時まで
 ●水・金曜日午後9時30分まで
 ●日曜日も営業しています

団体レッスン

●水曜日午後8時から
 ※火・木・土曜日は鶴岡スクール
 鶴岡 ☎0235-22-3585

新庄教室 新庄市千門町4-18 ☎29-2812



佐吉爺の

さ き ち じ い

子ども遊び

あれこれ



自然豊かなふるさと新庄。昔の子どもたちはこの自然を活かし、さまざまな遊びを見出し、日が暮れるまで野山を駆け回って遊んだ。現代ではなかなか見られなくなった、爺の子ども頃の遊びを季節に合わせて紹介します。文：伊藤佐吉さん（仁田山）



▲佐吉爺が子どもの頃は、スイカはめったに食べられなかったのですが、お盆にご先祖様に供えて食べるのを楽しみにしていました。（写真は昭和62年、佐吉爺がスイカを食べる孫たちを撮影したもの）

八月は暦では葉月といつて、野山はすっかり葉も広がる月である。昔人の口伝で、立秋の日から秋風がそよそよと吹く季節となるが、残暑が残る。今年も五穀豊穡、村のお祭りやら、お盆過ぎると新庄まつりがくる、何かとせわしい月だ。

八月は学校の夏休みで、おさらい帳があつて、毎日書かなければならないが、晴れると友だち三人で村の用水堰でザツコすくい。一人が月型の網を立て、二人が堰の岸を「ザツコキツキツ」と言いながら足で魚を追う。網をあげると、鯉、鯒、鰻、ニガザツコ、時にはイモリ、蛙、へビもかき「へびだ」と大声で騒いだ。いくら暑くても、子どもの頃は帽子などない。丸刈りで顔や体が真っ黒になつて遊んだ。熱中症などなく元気であつた。今は土堀もなく、みなU字溝で、遊びの楽しみもなくなった。「遊んでばかりいると、おやじに怒られるぞ」と祖母に叫ばれた。

七日はお盆仕度。母親に連れられて朝仕事でお墓掃除を手伝つた。十三日のお墓参りには、新しい浴衣と下駄で提灯を持って先祖のお参り。子どもの頃は、お盆やお祭りが楽しみであつた。十四、五日は村の地藏尊祭り、参拜でにぎやかだつた。夕方に鹿子踊り、子どもの頃からよく見ていた。お盆に、スイカやウリをたくさん食べるのが楽しみだつた。

お盆の晴れた日には、大人たちに連れられ川にカジカ干しに行つた。鍬やメツカイ（手ザル）など用具を持って、小さな川の流れを見つめ、最初は大きい石で止める。次に草で止め、最後に土をメツカイで運んで止めた。でき上がった水たまりにカジカ、ヤマベ、アユなどが集まつたのを捕まえるのがおもしろかつた。昭和四十年頃より土内川から金山枡沢ダムに水を引き、土内川と朴沢川からも塩野原の開田水を引き、仁田山川は今は川干となつて、子どもの頃は青キユリを持って、水浴びに行つた。遊んだ帰りには、赤く熟したシヤグミ、桑子を食べ、口元を紫色にして、野イチゴ、桜ぼなど走り回つて良く食べた。

夏休みも終わり近くなると、新庄まつりがやってくる。爺が子どもの頃は、山車見物に行くのも母親に連れられて一日がかりだつた。仁田山村から新庄までは二里もあつた。

子ども頃 カジカ捕り焼き
ササの葉に香り匂いし 川原で遊び

表紙の写真

日新レッドスターズ全国大会に出場! ～県ティーボール大会で優勝～

攻守に分かれ、バッティングティーの上に置いたボールを打つ「ティーボール」。このたび、小学4年生以下の選手が出場する「山形県ティーボール大会」で日新レッドスターズが優勝し、8月に西武ドーム行われる全国大会に出場することになりました。市役所を訪れ県大会での優勝報告を行った、八俣僚太主将と早坂壮平副主将。市長に激励を受け、全国大会での活躍を誓いました。



6 月末現在の新庄人

38,224人 (38,752人)

女	19,958人 (20,219人)
男	18,266人 (18,533人)
世帯数	13,469世帯 (13,480世帯)

6月の異動

出生	21人 (23人)
死亡	33人 (50人)
転入	64人 (69人)
転出	78人 (63人)

※ () は1年前の住民基本台帳